

落札者決定基準

資料1

1. 価格に関する評価点の算出方法(100点)

$$\left(1 - \frac{\text{入札価格}}{\text{予定価格}} \right) + \left(\frac{\text{最高入札価格} + \text{最低入札価格}}{\text{予定価格}} - \frac{1}{2} \right) \times 100$$

評価分類	評価項目	評価基準	配点	備考	定量・定性区分	様式番号
財務体質等	自己資本比率の状況	経営の安定度を評価				
		○20%以上	10点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※自己資本÷総資本×100	定量評価	様式4
		○10%以上20%未満	8点			
		○0%超10%未満	4点			
	○0%	0点				
流動比率の状況	短期的な支払能力を評価					
	○150%以上	8点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※流動資産÷流動負債×100	定量評価	様式5	
	○100%以上150%未満	6点				
○100%未満	0点					
経常利益の状況	総合的な成長を評価					
	○3ヶ年とも前期より向上	8点	※当期経常利益と前期経常利益を比較し、経常利益が増加しているか判断 ※3ヶ年の状況で評価 ※当期経常利益が赤字の場合は、向上としない。 ※経常利益の証拠書類を提出	定量評価	様式6	
	○3ヶ年のうち2ヶ年が前期より向上	6点				
	○3ヶ年のうち1ヶ年が前期より向上	4点				
○3ヶ年とも前期より向上せず	0点					
過去3ヶ年の決算状況(赤字の有無)	収益力を評価					
	○赤字なし	10点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※過去3ヶ年の損益計算書の経常利益で評価	定量評価	様式7	
	○3ヶ年のうち1ヶ年が赤字	8点				
	○3ヶ年のうち2ヶ年が赤字	6点				
○3ヶ年のうち3ヶ年が赤字	0点					
キャッシュフローの状況	営業キャッシュフローで評価					
	○営業キャッシュフローが50円超	5点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※キャッシュフロー計算書が未作成の場合は、財務諸表(貸借対照表、損益計算書等)に基づく算出による評価を可とする。	定量評価	様式8	
○営業キャッシュフローが50円以下、または、上場企業でキャッシュフロー計算書を未作成	0点					
地域精通度	事業者の所在地	本店、支店、営業所等の所在地を評価				
		○市内に本店あり	3点	※市内・府内の本店、支店及び営業所の有無を評価	定量評価	様式9
		○市内に支店、営業所等あり	2点			
		○府内に本店、支店、営業所等あり	1点			
○府内に本店、支店、営業所等なし	0点					
市への社会貢献度	市との災害時応援協定等の締結による地域貢献の実績	災害時の応援等に係る市との災害時応援協定の締結の有無を評価				
		○協定締結あり	2点	※災害時応援協定等を市と締結している事業者を評価。事業者の所属している団体が、市との協定等を締結しているときも評価の対象とする。	定量評価	様式10
		○協定締結なし	0点			
事業者の同種・類似業務受託実績を評価						
事業者の実績・能力	事業者の同種・類似業務の実績	○同種かつ同規模以上の業務受託実績あり	10点	※「同種業務」とは、自治体の教育機関における教育ICTクラウドシステム構築等業務及びサービス提供業務とする。 ※「同規模業務」とは、公立学校が20校以上の自治体とする。 ※「類似業務」とは、教育機関を問わず自治体におけるICTクラウドシステム構築等業務及びサービス提供業務とする。	定量評価	様式11
		○同種かつ1/2以上の規模の業務受託実績あり	8点			
		○類似業務の業務受託実績あり	4点			
		○上記いずれも実績なし	0点			
配置予定従事者の実績・能力	配置予定従事者の保有する資格	業務を執行する上で有効な国家資格等の有無を評価				
		○資格あり	7点	※業務を執行する上で有効な国家資格等の有無を評価 ※「有効な国家資格等」とは、情報処理技術者等の国家資格を指す。	定量評価	様式12
	○資格なし	0点				
	配置予定従事者の業務実績	同種・類似業務の実績の有無を評価				
○責任者として同種業務に従事した実績あり		20点	※「同種業務」とは、自治体の教育機関における教育ICTクラウドシステム構築等業務及びサービス提供業務とする。 ※「類似業務」とは、教育機関を問わず自治体におけるICTクラウドシステム構築等業務及びサービス提供業務とする。	定量評価		
○同種業務に従事していた実績あり		10点				
○類似業務に従事していた実績あり	5点					
配置予定従事者の業務内容に関する専門知識等	同種・類似業務内容に関する専門知識等の有無を評価					
	○専門知識等あり	5点	※同種の業務内容に関する専門知識等の有無を評価 ※「専門知識等」とは「教育ICTクラウドシステム構築等業務及びサービス提供業務に関する専門知識」とする。	定量評価		
○専門知識等なし	0点					
研修体制	研修の実施	技術力向上のための研修の実施状況を評価	5点	※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。 ※報告書、受講修了証、レジュメ等で確認する。	定性評価	様式13
		適切な履行確保のための研修計画	3点			
履行体制	適切な履行確保のための業務体制	契約期間中の適正な業務履行確保のための研修計画の有無及び内容を評価	3点	※研修対象は現場の作業従事者とする。 ※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。	定性評価	様式14
		仕様書に基づく作業計画書の作成と業務内容を評価	20点			
品質保証への取組	品質マネジメントに関する取組状況	品質マネジメントに関する取組状況を評価				
		○ISO9001の認証取得の有無	5点	※登録証の写しを提出 ・ISO9001(品質マネジメントシステム) ※ISOについては公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照 ※入札告示日現在の取得状況とする。	定量評価	様式15
苦情処理体制	苦情処理体制の整備状況を評価	2点	※苦情処理要領(マニュアル等)の有無、内容(役割分担、報告・指示及び結果報告系統、伝達方法の明記必須)			
情報保護に関する取組	個人情報保護に関する取組状況	個人情報保護に関する取組状況を評価	5点	※提案書、個人情報保護方針・マニュアル等、個人情報関連の資格認証の写し・登録証の写し等を提出	定性評価	様式16
		情報セキュリティに関する取組状況	7点			
実施方針等	実施方針・フロー・工程表	業務の実施方法や実施体制、工程表等を評価	15点	※構築、導入に係る職員負荷の軽減、学校運営等にリンクしており、影響の少ないスケジュールに係る提案を評価	定性評価	様式18
契約(業務)期間終了後の引継ぎ	契約(業務)期間終了後の引継ぎ	契約(業務)期間終了後の引継ぎに関する提案について評価	5点	※提案内容の具体性及び妥当性を評価する。 ※提案書を提出	定性評価	様式19
特定提案等	年度更新作業に係る提案	教職員に過度な負担がかからない方法による児童生徒・保護者・教職員の年度更新方法の提案を評価	25点	※提案書により確認	定性評価	様式20
	システム構築後のサポート体制に係る提案	システム構築後の市職員への操作説明等のサポート体制を評価	20点			
合計			200点			